

普段関わっておられるお子さんのより良い支援を目指して、この機会に一緒に考えてみませんか？



## 平成28年度 地域療育セミナー

テーマ 学童期の発達障がい児の支援

～それぞれの立場から～



今回のセミナーは、発達障がいのあるお子さんの学童期の支援について、教育機関、療育機関、保護者のそれぞれの立場から基礎知識や考え方を伝達し、今後の連携について考える機会とすることを目的に下記のとおり実施します。興味関心のある方はどなたでも、お気軽にご参加ください。お待ちしております。

### 記

- 1 日時 平成29年2月21日（火）午後1時30分から4時45分まで（受付は午後1時から）
- 2 場所 倉吉体育文化会館（倉吉市山根529-2）大研修室
- 3 対象 主に学校関係者、保護者、相談支援に関わる方、その他子育てや療育に関心のある方
- 4 主催 鳥取県立中部療育園
- 5 参加費 無料

#### （1）開会の挨拶

鳥取県立中部療育園 園長 汐田まどか

#### （2）基調講演

座長 鳥取県立中部療育園 園長 汐田まどか

「鳥取県中部圏域の子どもの療育の歴史」

社会福祉法人倉吉東福社会 田村勲理事

#### 【第1部 実践発表】

コーディネーター 鳥取県立中部療育園 医長 杉浦千登勢

- ①「学童期の発達障がい児の支援～通常学級における取り組み～（仮題）」

倉吉市立上灘小学校 尾崎久仁香教諭

- ②「学童期の発達障がい児の支援～支援学級における取り組み～（仮題）」

倉吉市立河北小学校 矢田憲子教諭

- ③「読み書きが困難で学校から紹介された児童の医療的評価－教育的介入のきっかけを探るために－」

鳥取県立中部療育園 言語聴覚士 居組千里

- ④「書字のつまずきとその対応」

鳥取県立中部療育園 作業療法士 谷口弘

- ⑤「肢体不自由児の姿勢・環境調整について」

鳥取県立中部療育園 理学療法士 阿部かおり

- ⑥「学童期の発達障がい児の支援～保護者の立場から～（仮題）」

保護者 坂口早代氏

#### 【第2部 事例検討】

コーディネーター 鳥取県立中部療育園 係長 井関幹子

- ① 具体的な困り感に対しての機関連携や対応方法について

- ② 多様な発達段階の子どもたちを集団で保育する際の対応や考え方について

#### （3）閉会の挨拶

鳥取県立中部療育園 次長 入江隆明

#### 【お問い合わせ・申し込み先】

主催 鳥取県立中部療育園 担当：上田

住所 倉吉市南昭和町15番地

電話 (0858) 22-7191

ファクシミリ (0858) 22-7192

電子メール [chubu-ryouikuen@pref.tottori.jp](mailto:chubu-ryouikuen@pref.tottori.jp)

※参加希望の方は、裏面の申込書または電話、電子メールにより2月10日（金）までにお申込みください。

※託児、手話通訳のご希望がある方は2月3日（金）までにお申込みください。

下記に御記入いただき、ファクシミリまたは電子メールにて申込みをお願いいたします。  
 ※定員（100名）になり次第、締め切らせていただきますので、御了承ください。

ファクシミリ	0858-22-7192	※返信票は不要です。
電子メール	<a href="mailto:chubu-ryouikuen@pref.tottori.jp">chubu-ryouikuen@pref.tottori.jp</a>	

セミナー参加申込み 申込締切 平成29年2月10日（金）

所 属 \_\_\_\_\_ 連絡先（電話番号） \_\_\_\_\_

職 名	氏 名	事例検討の希望（丸で囲む）
		事例① ・ 事例② ・ 1部のみ参加
		事例① ・ 事例② ・ 1部のみ参加
		事例① ・ 事例② ・ 1部のみ参加
		事例① ・ 事例② ・ 1部のみ参加

※事例検討は①具体的な困り感に対しての機関連携や対応方法について、②多様な発達段階の子どもたちを集団で保育する際の対応や考え方について の2グループに分かれて行います。  
 なお、人数によっては調整させていただく場合がございますので、御了承ください。

手話通訳申込み 申込締切 平成29年2月3日（金）

氏 名	連絡先（電話番号）

託児申込み 申込締切 平成29年2月3日（金）

保護者氏名	お子さんの名前	年齢(学年)	連絡先（電話番号）